

スタッフが濃厚接触者の可能性がある場合の対応

事業継続に必要ななら 待機期間の短縮も

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続いている。歯科医療機関で「陽性」や「濃厚接触者」が発生した場合、適切な対応が求められる。濃厚接触者であっても事業継続に必要と判断すれば、医療従事者は「待機期間」が短縮される要件が示されている。基本的な対応をQ&Aで紹介する(2月8日時点)。

判断

Q 濃厚接触者の判断は保健所がするのですか？

A 医療機関を含む各事業所は保健所の調査を待たずに、各事業所が濃厚接触者を判断します。新型コロナウイルスの大規模な感染拡大が続いていることから、現在、大阪府は一時的な対応として保健所における調査は重症化リスクの高い方や施設(高齢者施設、障がい者施設)を優先的に行っています。

Q スタッフが濃厚接触者に該当するのはどのような場合ですか？

A 濃厚接触者かどうかについては、事業所がスタッフの接触状況を踏まえて判断します。次の場合は濃厚接触の可能性がります。

- ・適切な感染防護なしに陽性者を診察した者
- ・陽性者の気道分泌液もしくは体液等の汚染物質に直接触れた可能性が高い者
- ・マスクなし等で1分以内で15分以上の話をした者
- ・陽性者の同居者
- ・陽性者と長時間の接触者

検査・待機

Q 濃厚接触者と判断した場合どうなりますか？

A 濃厚接触者は不要不急の外出は自粛し、7日間の待機期間(8日目解除)が必要です。有症状時は検査受診を促します。医療従事者を含むエッセンシャルワーカーについては事業継続に必要な場合、事業所による検査で陰性が確認されれば、4日間の待機期間(5日目解除)に短縮することがあります(図1)。短縮する場合は公共交通機関の利用は控えます。

初日就業

Q 待機期間が必要ない場合があると聞きました？

A 事業継続に必要な場合で次の要件を満たせば、医療従事者は、待機期間を経ずに初日から就業することができます(図1)。

- ・新型コロナウイルススワブ検査を2回接種済み
- ・無症状であり、核酸検出検査又は抗原定量検査、抗原定性検査キットで、曝露日(陽性者と接触した日)から5日目まで毎日検査し、陰性が確認されている
- ・濃厚接触者である当該医療従事者の業務を、所属の管理者が了解している

図1：濃厚接触者の待機期間の整理

対象者	検査	待機期間							
		1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目
エッセンシャルワーカー (医療従事者含)	抗原定性	不要不急の外出自粛			検査	検査	解除		
	PCR・抗原定量	不要不急の外出自粛				検査	解除		
勤務を継続する 医療従事者	抗原定性・PCR・抗原定量	検査	検査	検査	検査	検査	解除		
		解除(陰性の場合)							
それ以外の濃厚接触者	なし	不要不急の外出自粛						解除	

後発医薬品メーカーの不祥事

薬機法違反問題を考える④

改正薬事法の 総括が必要

前回ご紹介したようにジェネリック医薬品メーカーは、自社の製品だけではなく、他社にもOEMとして供給しており、ひとつの工場でも多種多様な医薬品の製造が日常的に行われています。

前回は紹介したようにジェネリック医薬品メーカーは、自社の製品だけではなく、他社にもOEMとして供給しており、ひとつの工場でも多種多様な医薬品の製造が日常的に行われています。

厚労省医政局経済課の田中大祐ベンチャー等支援戦略室長は、1月21日の日本計画研究所が主催したセミナーで講演した際、後発医薬品の市場が拡大を続けてきた中で、な

過去の教訓が活かされていない

10年3月、岐阜県は大洋薬品工業(現在の武田テバファーマ)に対し、薬事法違反があったとして、9日間の業務停止を命じた。これは、同社が製造販売するH2プロツカールのガスポート錠20mg(一般名・ファモチジン)の製造過程で、主成分と添加剤の混合ミスにより、承認規格より主成分が20%多いものと20%少ないものが2ロット分の約2万8千箱が製造されたというものです。

私が推測するに、大洋薬品工業の不祥事を受けて、医薬品を製造するメーカー各社では自主点検をして、同じミスを起こさない努力をされたと思います。ところが、本当にその教訓が活かされていたのか、はなはだ疑問に思うところです。

官民で不祥事の検証を

過去の教訓が活かされていない

10年3月、岐阜県は大洋薬品工業(現在の武田テバファーマ)に対し、薬事法違反があったとして、9日間の業務停止を命じた。これは、同社が製造販売するH2プロツカールのガスポート錠20mg(一般名・ファモチジン)の製造過程で、主成分と添加剤の混合ミスにより、承認規格より主成分が20%多いものと20%少ないものが2ロット分の約2万8千箱が製造されたというものです。

求人情報の更新
協会ホームページの求人情報を2月15日に更新しました。
URL
<http://osk-hok.org/job/>

積極的に色々なメディアから情報を得て物事を判断して欲しい。(N)

今号に署名用紙同封
75歳以上
医療費窓口負担2割化
中止させよう!
2022年10月実施が狙われています

75歳以上 2割化中止を!

3/21新点数説明会 会員限定
WEBで申込み受付中

午前部 午後部

WEB申し込みが困難な方はお電話ください
(協会06-6568-7731)

**スタッフも参加可能な
点数説明会を各地で開催予定**
2/25以降に機関紙・HPでご案内します

歯界
4月から成人年齢が18歳に引き下げられる。各国は18歳が主流であることから、引き下げに異論は無いが、大人としての責任と危険について学ぶ機会が乏しいのが現実だ。成人になれば様々な場面面で自己責任が問われるようになる。民法上、保護者の同意なく契約できるようにするため、消費者トラブルや犯罪に巻き込まれる危険も伴う。

インターネットで検索すれば、瞬時に知識を得ることができる一方で、興味があれば、多様な事実や意見を知らないままの「井の中の蛙」になってしまうがちだ。

新聞や雑誌、テレビなどのメディアには、興味のない情報にも触れながら色々な知識を得て行くプロセスがあったように思う。知らない事から触れて学び、成長するプロセスを踏まなければ、幼稚な自分だけの世界から抜け出せず、精神的に大人になりにきれないのでは無いだろうか。

積極的に色々なメディアから情報を得て物事を判断して欲しい。(N)